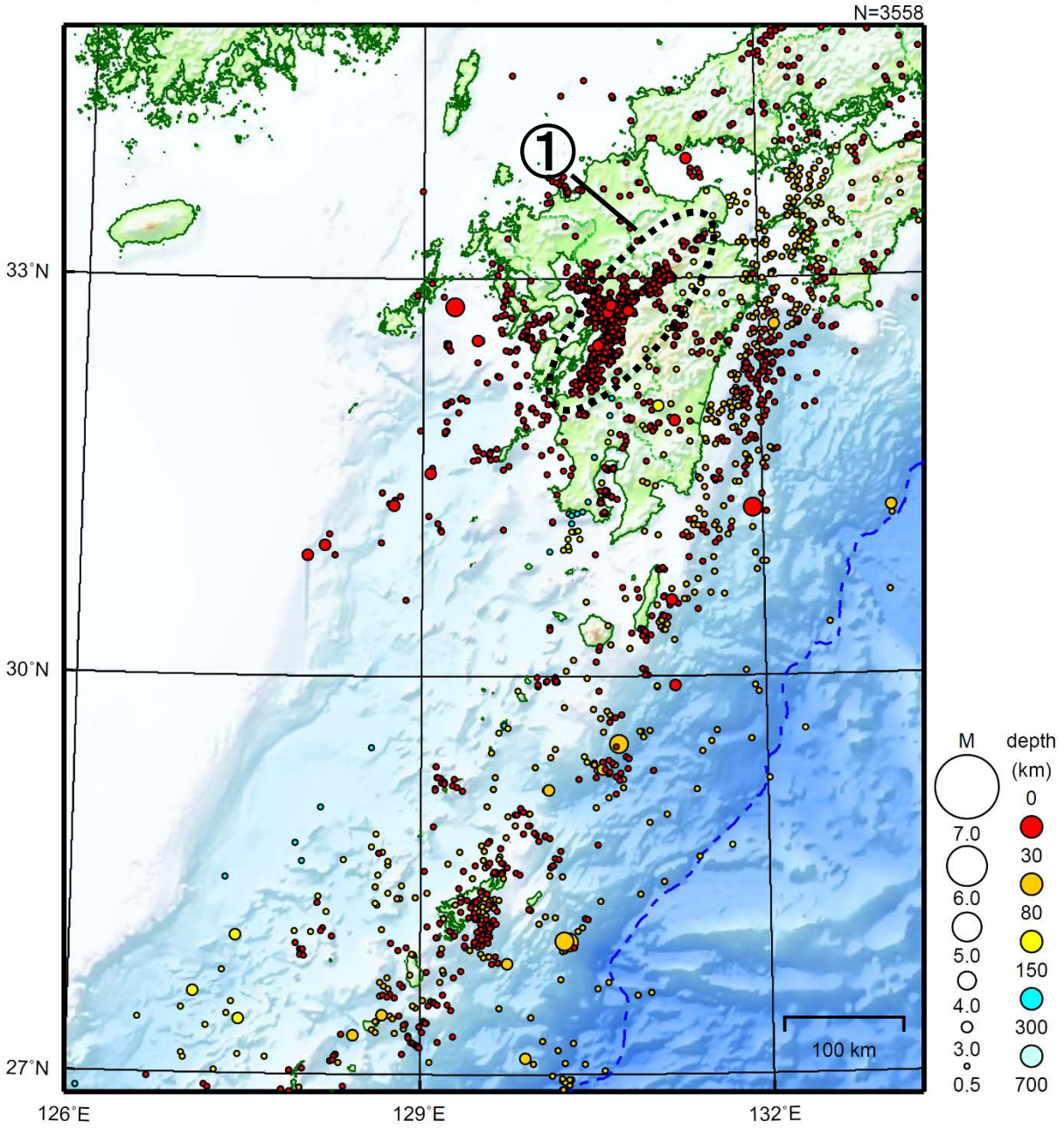
# 九州地方

2017/02/01 00:00 ~ 2017/02/28 24:00




地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターの ETOPO2v2 を使用

① 「平成 28 年(2016 年)熊本地震」の活動域では、今期間に震度４以上を観測する地震は発生しなかった。

（上記期間外）

３月２日に日向灘で M5.3 の地震（最大震度４）が発生した。

［上述の地震は M6.0 以上または最大震度４以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度３以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度３以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。］

気象庁・文部科学省

# 「平成 28 年（2016 年）熊本地震」

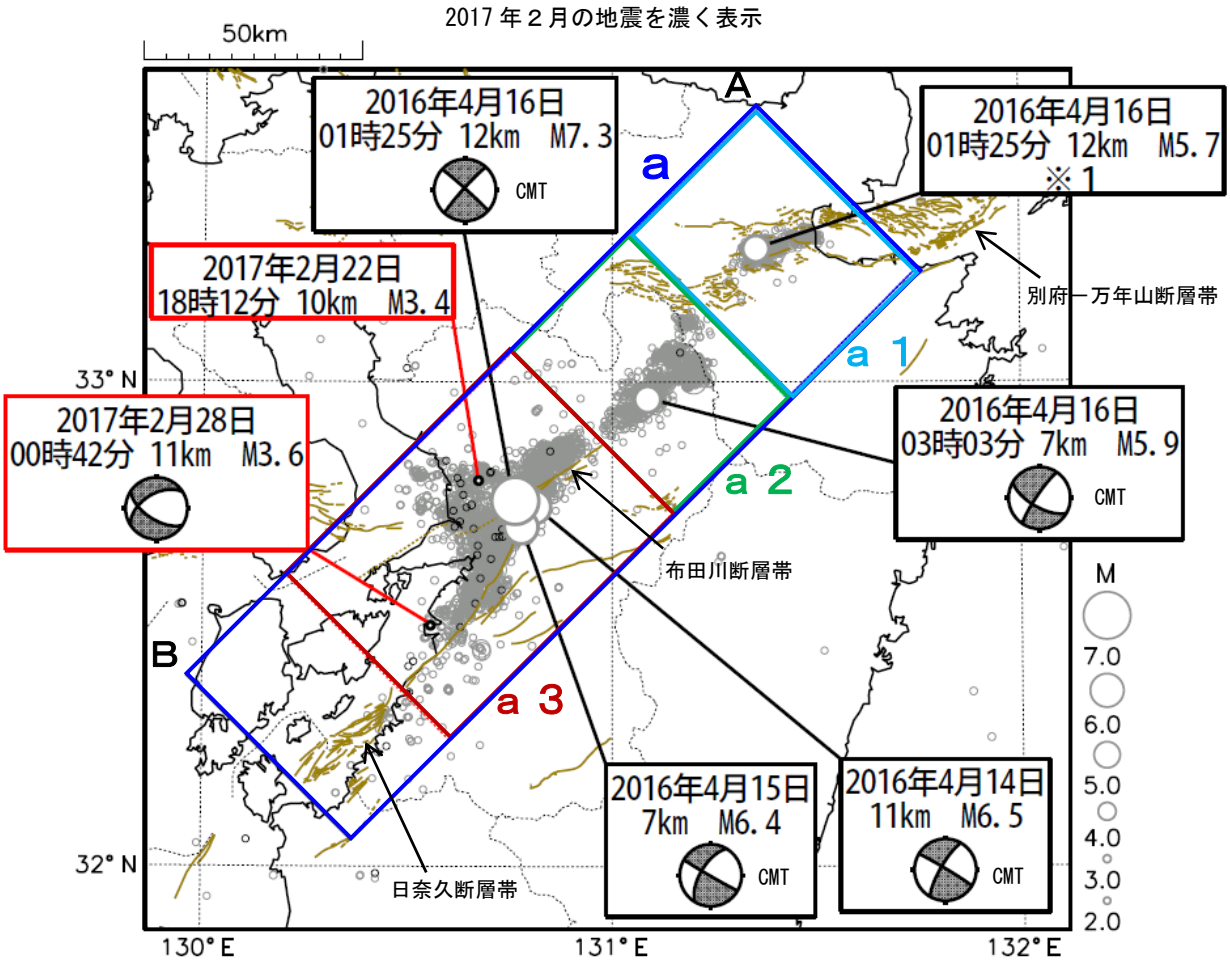
２月 22 日 18 時 12 分に、熊本県熊本地方で M3.4 の地震（最大震度３、深さ 10km）が発生した。２月中の最大規模の地震は、２月 28 日 00 時 42 分に熊本県熊本地方で発生した M3.6（最大震度２、深さ 11km）の地震で、発震機構は、南北方向に張力軸を持つ横ずれ断層型である。

熊本県熊本地方（領域ａ３）及び阿蘇地方（領域ａ２）における「平成 28 年（2016 年）熊本地震」の一連の地震活動は、全体として引き続き減衰しつつも、活動は継続している。大分県中部（領域ａ１）の活動は低下した。

２月中に震度１以上を観測した地震は 18 回（最大震度３：１回、最大震度２：４回、最大震度１：13 回）発生した。

今回の一連の地震活動により、死者 207 人、負傷者 2,728 人、住家全壊 8,425 棟などの被害が発生した（２月 27 日 18 時 30 分現在、総務省消防庁による）。

震央分布図
（2016 年４月 14 日 21 時～2017 年２月 28 日、深さ０～20km、M≧2.0）
2017 年２月の地震を濃く表示

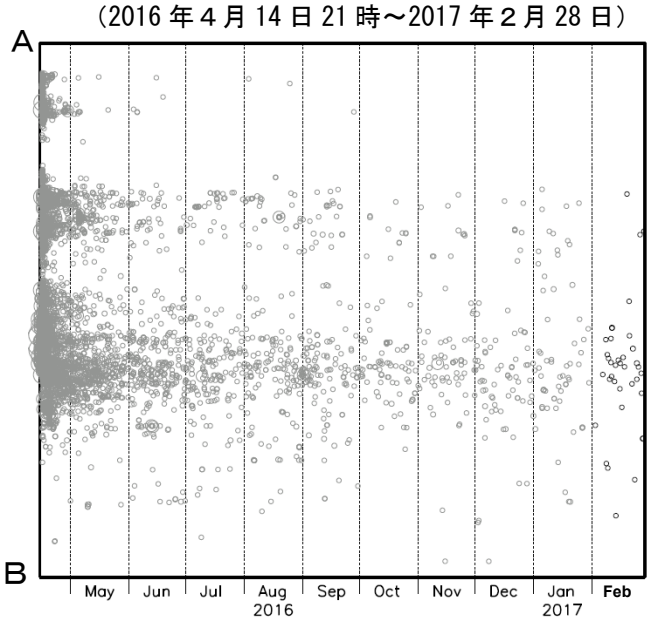



図中の細線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す

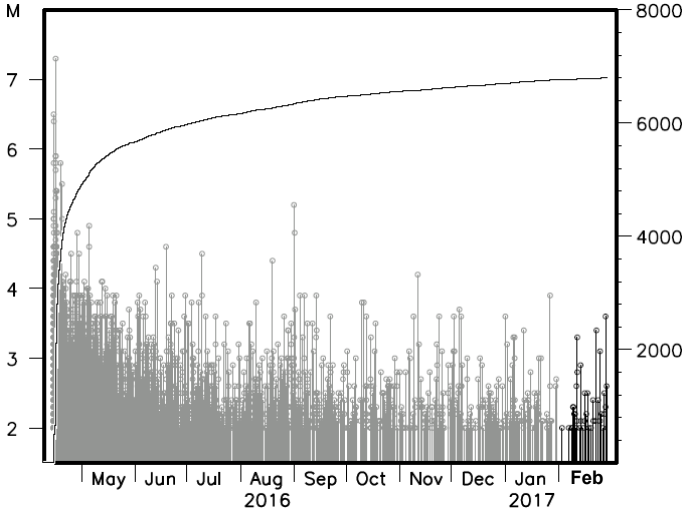
M6.0 以上の地震と各領域で最大規模の地震（２月の地震は最大震度を観測した地震と最大規模の地震）に吹き出しをつけている。
※１　M7.3 の地震の発生直後に発生したものであり、M の値は参考値。

気象庁作成

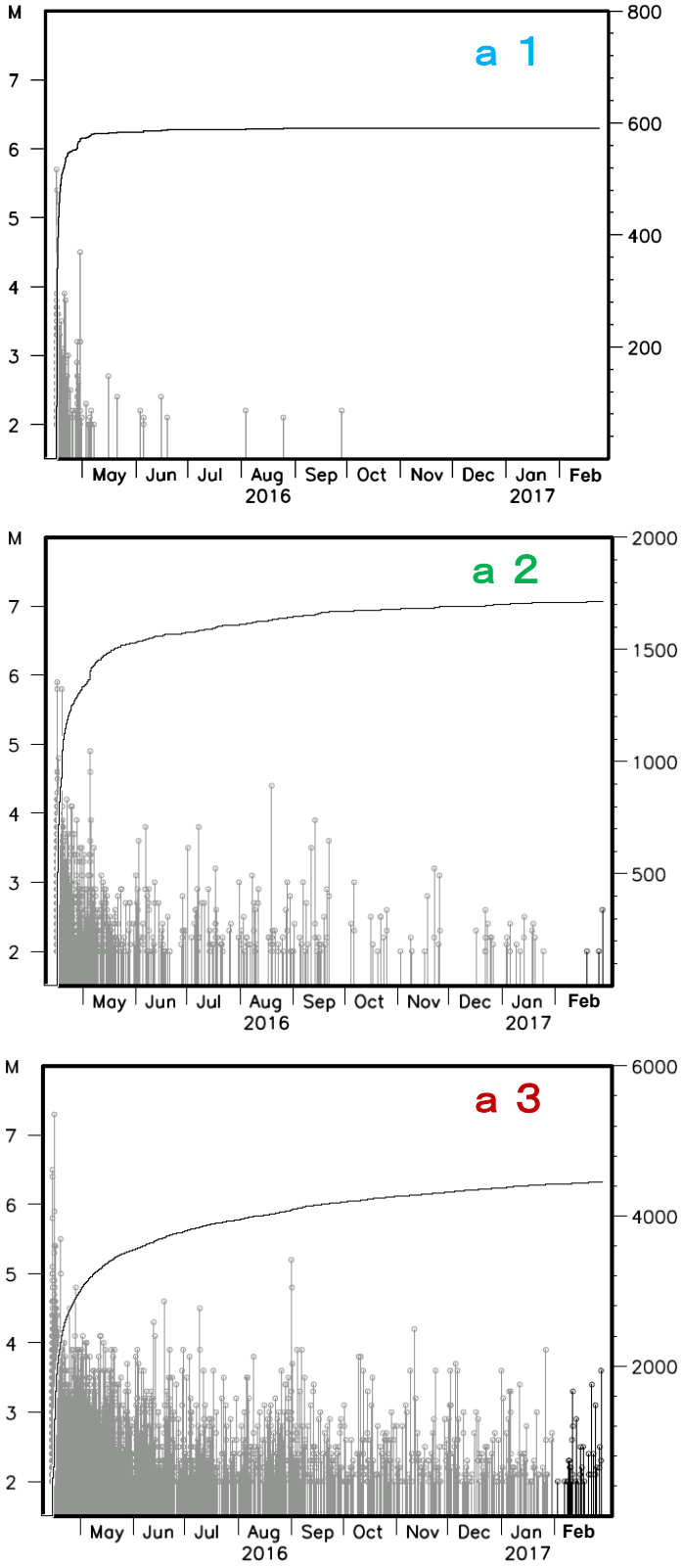
領域ａ内の時空間分布図（Ａ－Ｂ投影）
（2016 年４月 14 日 21 時～2017 年２月 28 日）




領域ａ内のＭ－Ｔ図及び回数積算図




領域 a1, a2, a3 内のＭ－Ｔ図及び回数積算図
（2016 年４月 14 日 21 時～2017 年２月 28 日）




気象庁作成